
この世の中にいるから

風切の猫

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

この世の中にいるから

【Nコード】

N1740E

【作者名】

風切の猫

【あらすじ】

煮詰まっていた時にあの世界的有名なモンスターバンドの名曲聞きまくってたらこんな感じの情景が浮かんできやした。はっきりに言ってますまらないです。ドタバタやハリウッド映画を好む方は読まないで下さい。何も起きませんから。後悔しやすよ。

（前書き）

単なる気晴らし。設定も何もありません。

目を静かに開ける。

「もう夜か……星が広がって、散らばって……。この一面、他には何もないな」

右手を夜空に向け突き出す。

「一番光ってるあの星、あとどれくらい近づけば届くかな」
無駄なことはわかってる。今まで嫌なことがあり過ぎて逃げた
くなった。

「ははっ泣きそうだ……」

どうも上手くいかない。世の中こんなもんなんだろう。

「どうすればいいんだ……」

俺がどう足掻こうと恐らくこの先は、多分……。

「ま……勝手に時間は流れるもんな」

風が冷たい。

「今まで……」

やり直したい……でもこの現状で進むしかない。

「あきらめ。だな」

何ができないか。何を知らないか。

「精一杯探すか」

……未来が見えて来ない。

「ってんなもん見たってしゃーない」

目を瞑る。

「……馬鹿やったな。いろいろ」

方向転換。

「だな」

幼い記憶が蘇る。

「あの子、どうしてるかな」

……関係ないか。

「過去がどうだろうとも」

未来に満足するには……

「生きるしかないってか」

最低条件。

「間違いない」

世間がどう動こうとも関係ない

「うまくやるさ」

いいもんだけもらって行こう

「悪くない。突っ切ってやる」

今からでも十分、間に合う

「そうさ。届かせてやる」

時間は常、同じに過ぎる……

「俺が何をしようともな」

やりたい事が山ほどある。

「そして今から増え続けるんだ」

じゃあ今がもつたいない。

「んじゃ帰るか！」

そう、目指すべき場所へ。

「明日はまた不幸だろうとも、な」

うまくやってやるさ。絶対。

（後書き）

ちなみに名曲とは「These Days」です。あなたは知って
やすか？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1740e/>

この世の中にいるから

2010年12月3日17時15分発行